

ちば産学官連携プラットフォーム
2025年度 第7回 共同 FD・SD 研修会 実施報告書

1. 実施日時

2025年9月29日(月) 15時00分～16時30分

2. 開催形式

Zoom を利用したオンライン開催

3. テーマ

高等教育機関における生成 AI の活用について ～変わる学び、問われる教え～

4. 参加人数(内訳)

13 名

(淑徳大学:1名、敬愛大学・敬愛短期大学:1 名、千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部:1 名、神田外語大学:1 名、植草学園大学・植草学園短期大学:2 名、千葉明德短期大学:2 名、帝京平成大学:2 名、放送大学:1 名、東京情報大学:2 名、その他:0 名)

5. 講師

1. 帝京平成大学健康医療スポーツ学部准教授 庄司 一也氏

2. 植草学園大学保健医療学部 教授 百田 貴洋氏

3. 千葉明德学園 ICT Education Center CIO (Chief Information Officer) 梅澤 俊秀氏(兼司会進行)

6. 研修内容(実施内容)

ChatGPT をはじめとする生成 AI が登場してから約 2 年。大学生の AI 利用はすでに日常の風景となりつつあります。文部科学省の令和 6 年調査では、大学生の約 6 割が「レポート作成時に生成 AI を利用した経験がある」と回答。一方で、教員側の約 7 割が「活用に不安を感じている」という結果も示されました。このギャップは、学修観・教育観の根幹に関わる課題を含んでいる。

本研修では、こうしたデータに基づきながら、

- ・現在の大学生がどのように生成 AI を活用しているのか(課題・レポート・就職活動)
- ・他大学の教職員がどのような対応・指針を打ち出しているのか(ガイドライン、カリキュラム連携)
- ・国の方の生成 AI に関する態度はどうなっているか

などについて各講師の報告を交えて実態を明らかにする。

以上